

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援について

■ 新生児特別定額給付金について

令和2年度中に出生した新生児を対象に、1人あたり5万円を給付します。

▼申請・受給対象者は、令和2年4月28日～令和3年4月1日までに生まれた方

▼申請期限は、申請書の発送日から原則として3ヶ月以内（区から申請書を送付します。）

▼申請書発送時期は、11月中（予定）

▼給付額は、対象新生児1人あたり5万円



■ 中野区プレミアム付商品券が発売されます

区内経済が影響を受ける中、区民等の消費を喚起し、区内商業を支援するために、プレミアム付商品券の発売を行います。

▼概要（詳細は区報に掲載されます）

●プレミアム率は、30%の上乗せ

●発行は、500円券13枚つづり1セット6,500円分を5,000円で購入できます。

●1セット（13枚）

●1人につき10セット（販売額5万円）まで

●申込方法は、事前申込制、インターネットもしくは、はがき

●区内の民間金融機関で11月中旬から

●区内商品券取扱店舗（約1,200店舗）で使うことができます

▼販売期間は、令和2年12月上旬～令和3年2月28日

▼使用期間は、令和2年12月上旬～令和3年2月28日

■ ブックスタート事業の開始について

中野区立図書館では、乳幼児の読書活動を推進するため、0歳児とその保護者を対象に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットしてプレゼントが令和2年10月1日から始まりました。

▼対象者は、令和2年6月1日以降出生の中野区内在住者

※対象者へのお知らせは、3～4か月児 健康診査の案内に同封されます。

▼配布物は、
「ブックスタート・パック」

- 絵本2冊
- 布製バッグ
- アドバイスブックレット



▼配布方法は、各図書館で毎月1回開催するブックスタートおはなし会で配布

▼配布場所は、中野区立図書館（8館）

▼持ち物は、母子手帳、「ブックスタート事業のお知らせ」

■ 高齢者はインフルエンザ予防接種が無料で受けられます

秋から冬にかけてインフルエンザが流行します。今年は新型コロナウイルス感染症もあり、発症するとどちらが原因か区別がつかなくなる恐れがあります。

令和2年度のインフルエンザ予防接種は医療機関で「無料」で接種できます。対象の方には、「高齢者インフルエンザ予防接種予診票」が届きます。

◆予防接種無料期間は、2020年10月1日（木曜日）から2021年1月31日（日曜日）まで

◆対象者は、区内在住の方で、12月31日現在、下記のいずれかの条件を満たす方

●65歳以上の方

●60歳から64歳までの方で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能のいずれかに障害があり、身体障害者手帳1級相当

◆接種回は、1回（無料）

◆予防接種の受け方は、区から予診票が届いた方は、予防接種を行っている医療機関に問い合わせの上、期間内に受けてください。

65歳以上の皆様へ

インフルエンザ 予防接種無料

毎年秋から冬にかけてインフルエンザが流行します。今年は新型コロナウイルス感染症もあり、発症するとどちらが原因か区別がつかなくなる恐れがあります。肺炎など合併症を招く恐れがある高齢者の方は、予防接種を受けることが必要です。インフルエンザ感染予防と重症化防止のために予防接種が有効です。
予防接種が受けたい方、すぐに接種しましょう。

インフルエンザ予防接種 無料期間
令和2年10月1日から令和3年1月31日まで

対象者
・接種日当日 65歳以上の方
・接種日当日 60歳から64歳で心臓、腎臓、呼吸器、または免疫機能障害を有する身体障害者手帳1級相当の方
※ 区内各館のみで、予約は不要です。上記のいずれかを満たす方

予防接種に必要なもの
・接種回数 1回（無料）
・予防接種に必要なもの 区が発行した予診票
今年には特にインフルエンザの予防接種を！

中野区保健所 予防接種担当 西 03-3382-6500 FAX 03-3382-7365

小林 ぜんいち

■ 議会役職等

- 中野区監査委員
- 総務委員会委員
- 中野駅周辺整備・都市観光調査特別委員会委員

■ 経歴

- (株)宮本忠長建築設計事務所
- (有)TAF 設計事務所
- 住宅・教育・医療・福祉・文化・宿泊・耐震等設計監理、専門学校等 講師など

■ 所属団体等

- (社)日本建築学会正会員
- (社)東京建築士会正会員
- 福祉住環境コーディネーター協会会員
- マンションリフォームマネジャー
- 日本防災士会会員
- 早稲田大学稲門建築会会員
- 中野稲門会会員
- 中野区長野県人会副会長
- 上町町会会長



小林ぜんいち NEWS

Zenichi Kobayashi



ご挨拶

中野区の令和元年度決算が、第3回定例会で認定されました。令和元年度は、特別区民税を始め税収が好調で歳入歳出とも過去最高額となる一方、区の借金である区債残高は90億円となり、区の貯金に相当する基金残高の613億円は23区平均を約300億円も下回る結果となりました。公明党が求めてきた事業は大きく推進しましたが、当初の計画通りに進まなかった事業、見込みが甘く制度設計が不十分で、執行率の低い事業もありました。年度末からはCOVID-19、新型コロナウイルス感染により、区財政は令和2年度予算執行にも大きな影響を受けています。令和3年度予算編成にあたって、区民サービス、行財政運営がいかに厳しくとも、SDGsに基づく誰一人取り残さない、子どもから高齢者まで、庶民の区民の生活をしっかり守る政策・施策に、提案・要望を続けて参ります。

小林 ぜんいち



小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト

ホームページ
http://kobayashizenichi.com/

Facebook
「小林ぜんいち」で検索



9月に完成!! 中野区立総合体育館(愛称:麒麟レモンスポーツセンター)&平和の森公園

中野区立総合体育館が新築建物として完成しました。愛称の「麒麟レモンスポーツセンター」は、中野四季の都市(まち)に2013年より本社を置く麒麟ビバレッジ株式会社がネーミングライツ(愛称の命名権)で中野区と契約を結んだものです。

体育館には、メインアリーナ、サブアリーナ、柔剣道場、多目的室、マシンによるトレーニング室、ボルダリングコーナー、喫茶コーナーなどが設けられました。今後体育館1階には「平和資料展示室」も整備され、年内にオープンする予定です。体育館は2021年に開催される予定の東京オリンピック・パラリンピックで、卓球の公式練習会場の予定となっています。

(写真の一部提供は中野区スポーツ振興課、区HP)



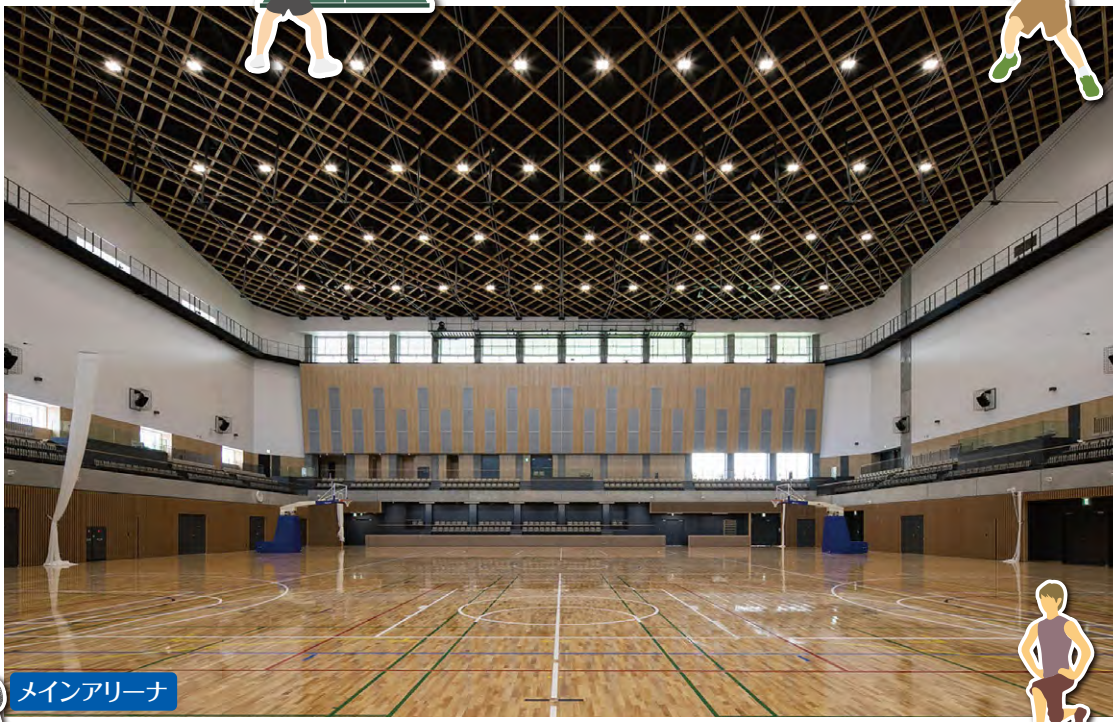
エントランス ロビー



カフェ



会議室



メインアリーナ

